

## 2年技術 学習指導案 授業者 長谷川愛

### 1 題材の概要

題材名 生活を豊かにする木製品の製作 ―アイデアを受け継ぐ―

A(1) 「生活や社会を支える材料と加工の技術」 A(2) 「材料と加工の技術による問題の解決」

	目標	評価規準	評価資料
知識・技能	先輩の作品で利用されている材料と加工の技術について気付かせ、設計と生活や環境との関わりについて理解を深める。	先輩の作品で利用されている技術について気づき、その設計と生活や環境との関わりについて理解している。	夏休みレポート ワークシート
思考・判断・表現	生活の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、評価・改善する力を身に付ける。	生活の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、評価・改善する力を身に付けている。	行動観察 ワークシート
主体的に学習に取り組む態度	よりよい生活の実現に向けて、他者の意見や先輩のアイデアを参考に振り返って改善するなど、構想を具体化しようとする実践的な態度を身に付ける。	よりよい生活の実現に向けて、他者の意見や先輩のアイデアを参考に振り返って改善するなど、構想を具体化しようとしている。	毎時間の振り返り

## 2 題材の展開

### 題材の流れ（全6時間＋）

夏休み	先輩の作品からアイデアを見つける。
1	見つけたアイデアを共有する。その中で1つの作品に着目し、先輩の製作意図を考える。
2	生活を振り返り、問題を見つける。 共有して、どのように解決できるか分類する。
3	家族へのインタビュー結果を共有し、共感しながら問題を見つける。
4	課題を設定し、解決するための構想を立てる。
5	構想の具体化をする。
6	自分の製作品の構想を伝え、助言をし合うことでさらに改良する。
今後	作品の製作をする。

### 本時（6 / 6時）の流れ

#### 本時の目標

自分の製作品の構想を伝え、よりよくするための改良点を検討する。

1. 製作品の構想を共有したGoogleスライドに掲載する。（5分）
2. 3～4人班で構想を伝え、助言や質問をし合う。（20分）
3. 2の助言を受け、検討が必要な部分や変更する部分を加筆する。（10分）
4. 共有したスライドでクラス全員の構想を見て、コメントし合う。（10分）
5. 授業のふりかえりを書く。（5分）

# 技術研究授業での、創造的活動×創造的思考×教科の見方・考え方

## ①創造的活動

自分の生活を豊かにする製作品の構想を考える

## ②創造的思考

【使用場面の想定】

誰がいつどのように使うのか？

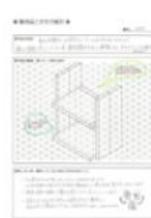
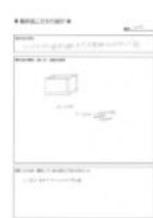
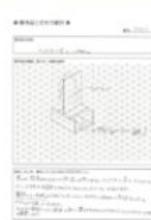
【先輩の作品の想起】

似た問題を抱えていた先輩はどのように解決していたか？

## ③見方・考え方

複数の視点で捉え、製作品をよりよくしようとする。

Google sitesで先輩の作品と込められた工夫を見て課題の設定・解決の過程を読み解く



「こだわりシート」  
製作品の意図や機能の紹介を記載

製作品の写真は生徒が自分で撮影し、ロイロノートで提出したもの